

労働力調査（基本集計）

2020年(令和2年)4月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6628万人。前年同月に比べ80万人の減少。88か月ぶりの減少
- ・雇用者数は5923万人。前年同月に比べ36万人の減少。88か月ぶりの減少
- ・正規の職員・従業員数は3563万人。前年同月に比べ63万人の増加。7か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2019万人。前年同月に比べ97万人の減少。2か月連続の減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」, 「卸売業、小売業」, 「製造業」などが減少

【就業率】 (就業者/15歳以上人口×100)

- ・就業率は59.8%。前年同月に比べ0.7ポイントの低下
- ・15～64歳の就業率は76.8%。前年同月に比べ0.6ポイントの低下

【完全失業者】

- ・完全失業者数は189万人。前年同月に比べ13万人の増加。3か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が9万人の増加。「自発的な離職（自己都合）」が4万人の減少。「新たに求職」が13万人の増加

【完全失業率】 (完全失業者/労働力人口×100)

- ・完全失業率(季節調整値)は2.6%。前月に比べ0.1ポイントの上昇

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4253万人。前年同月に比べ58万人の増加。59か月ぶりの増加

原数値	実数 (万人, %)	対前年同月増減 (万人, ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
15歳以上人口	11080	-9	-6	-5	-11
労働力人口	6817	-67	15	38	53
就業者	6628	-80	13	35	59
男	3698	-27	4	7	25
女	2930	-53	9	28	35
自営業主・家族従業者	662	-32	-40	-25	3
雇用者	5923	-36	61	64	64
役員を除く雇用者	5582	-34	40	45	37
正規の職員・従業員	3563	63	67	44	42
非正規の職員・従業員	2019	-97	-26	2	-5
農業、林業	211	1	-7	-3	12
建設業	491	-12	3	7	-14
製造業	1040	-17	-24	-15	5
情報通信業	242	20	2	-5	16
運輸業、郵便業	351	15	12	-1	-9
卸売業、小売業	1048	-33	17	44	22
金融業、保険業	163	-2	-5	-7	3
不動産業、物品賃貸業	139	15	3	8	14
学術研究、専門・技術サービス業	248	9	13	-1	8
宿泊業、飲食サービス業	373	-46	-14	-6	-8
生活関連サービス業、娯楽業	225	-11	3	1	1
教育、学習支援業	319	-7	-11	-2	-12
医療、福祉	855	15	40	25	31
サービス業(他に分類されないもの)	449	-8	-6	2	2
就業率	59.8	-0.7	0.1	0.4	0.6
うち15～64歳	76.8	-0.6	0.3	0.5	0.7
男	83.7	-0.3	0.0	0.3	0.4
女	69.9	-0.7	0.6	0.7	0.9
うち20～69歳	78.2	-0.2	0.7	0.9	1.0
完全失業者	189	13	2	3	-7
非自発的な離職	49	8	7	2	-3
求職理由別 うち勤め先や事業の都合	30	9	4	1	-2
自発的な離職(自己都合)	71	-4	-8	3	-3
新たに求職	52	13	6	1	-3
非労働力人口	4253	58	-20	-42	-61

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
完全失業率	2.6	0.1	0.1	0.0	0.2
男	2.9	0.2	0.1	0.2	0.0
女	2.3	0.1	0.0	0.0	0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

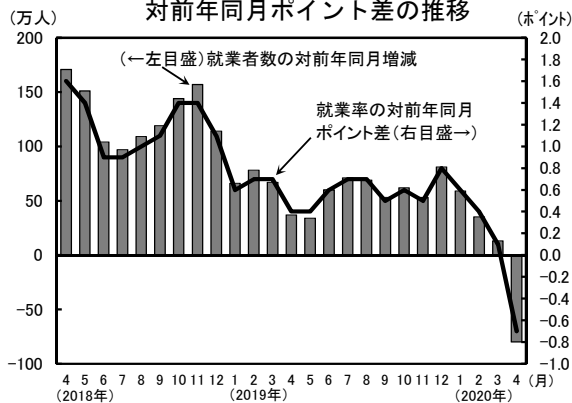
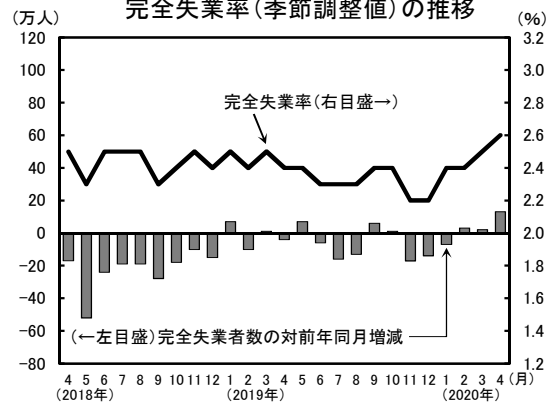


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6628万人。前年同月に比べ80万人(1.2%)の減少。88か月ぶりの減少。
- ・男性は3698万人。27万人の減少。
- ・女性は2930万人。53万人の減少

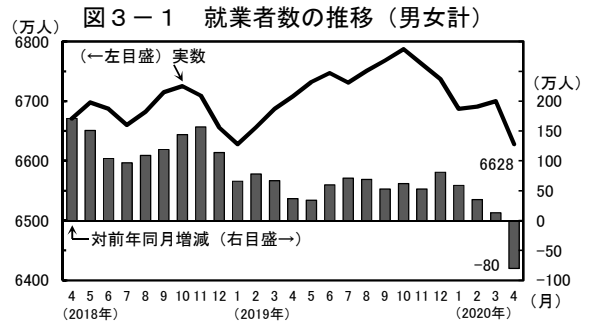
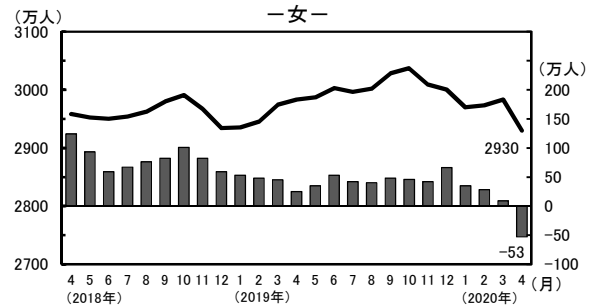
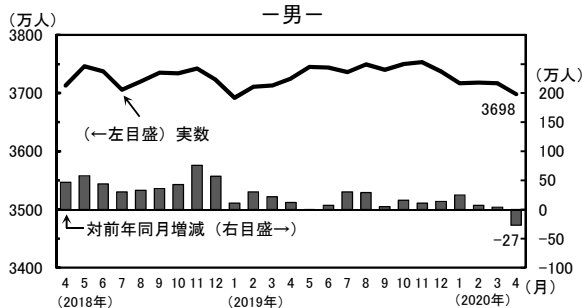


図3-2 就業者数の推移 (男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は662万人。前年同月に比べ32万人(4.6%)の減少
- ・雇用者数は5923万人。前年同月に比べ36万人(0.6%)の減少。88か月ぶりの減少。
- ・男性は3259万人。3万人の減少。
- ・女性は2664万人。34万人の減少

表1 従業上の地位別就業者数

	2020年 4月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6628	-80
自営業主・家族従業者	662	-32
雇用者	5923	-36
男	3259	-3
女	2664	-34

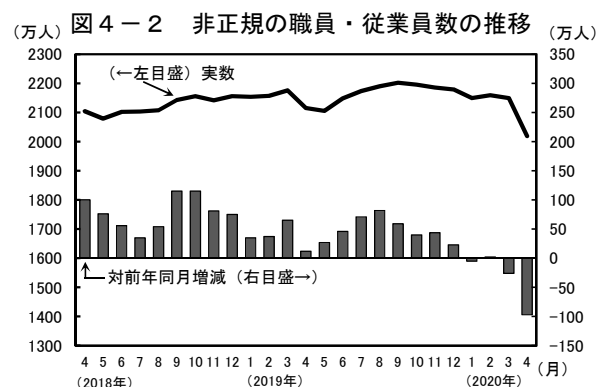
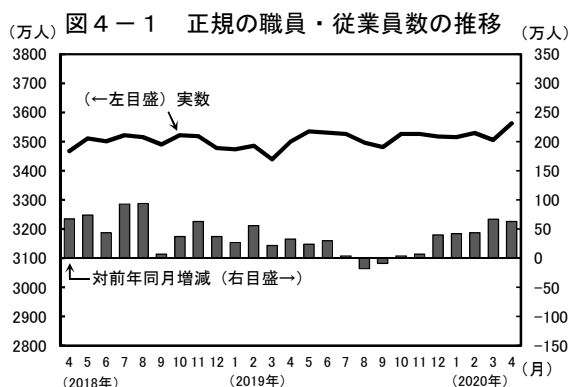
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3563万人。前年同月に比べ63万人(1.8%)の増加。7か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2019万人。前年同月に比べ97万人(4.6%)の減少。2か月連続の減少
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.2%。前年同月に比べ1.5ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2020年 4月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5582	-34	-	2999	-4	-	2583	-31	-
正規の職員・従業員	3563	63	63.8	2359	22	78.7	1204	41	46.6
非正規の職員・従業員	2019	-97	36.2	640	-26	21.3	1379	-71	53.4
パート	995	-46	17.8	127	6	4.2	868	-52	33.6
アルバイト	407	-32	7.3	203	-15	6.8	204	-17	7.9
労働者派遣事業所の派遣社員	133	-4	2.4	54	0	1.8	79	-3	3.1
契約社員	282	-10	5.1	140	-13	4.7	142	3	5.5
嘱託	116	-8	2.1	71	-9	2.4	45	1	1.7
その他	86	2	1.5	45	5	1.5	42	-2	1.6

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

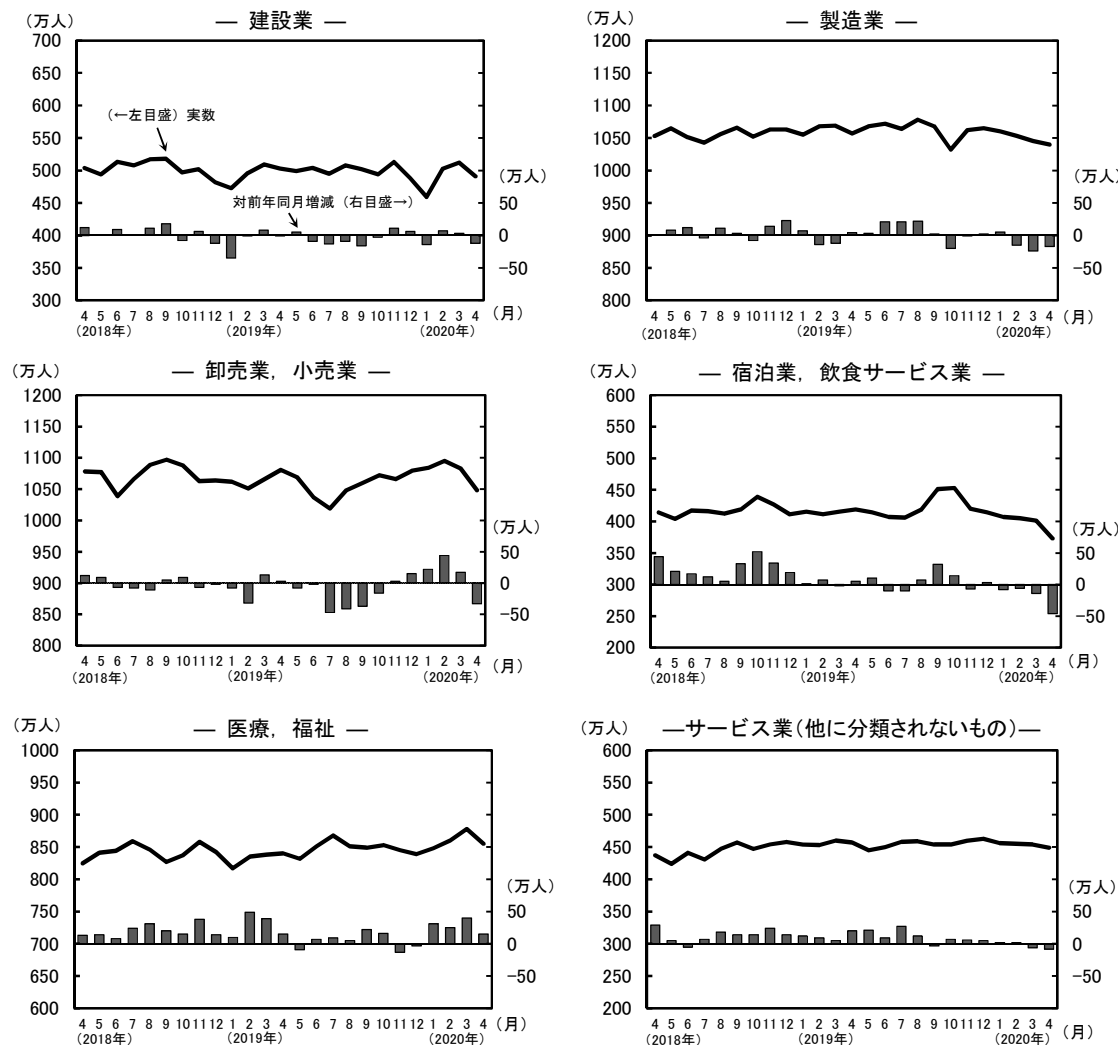


4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

2020年4月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	211	6418	491	1040	242	351	1048	163	139	248	373	225	319	855	449
対前年同月 増減	1	-80	-12	-17	20	15	-33	-2	15	9	-46	-11	-7	15	-8
対前年同月 増減率(%)	0.5	-1.2	-2.4	-1.6	9.0	4.5	-3.1	-1.2	12.1	3.8	-11.0	-4.7	-2.1	1.8	-1.8

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は59.8%。前年同月に比べ0.7ポイントの低下
- ・ 15～64歳の就業者率は76.8%。前年同月に比べ0.6ポイントの低下。
男性は83.7%。0.3ポイントの低下。女性は69.9%。0.7ポイントの低下
- ・ 20～69歳の就業者率は78.2%。前年同月に比べ0.2ポイントの低下

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

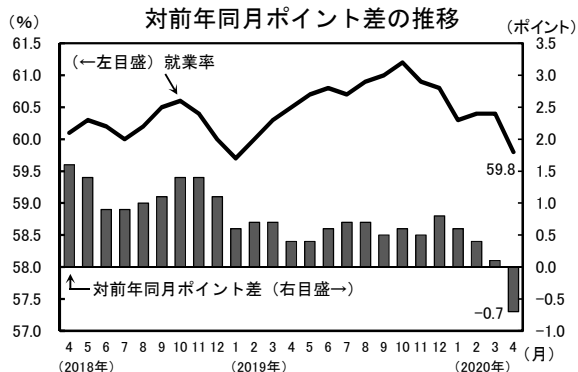
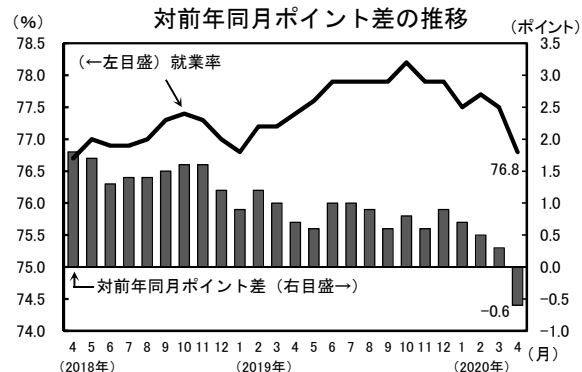


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は189万人。前年同月に比べ13万人(7.4%)の増加。3か月連続の増加
- 男性は114万人。前年同月に比べ15万人の増加。女性は75万人。前年同月に比べ2万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

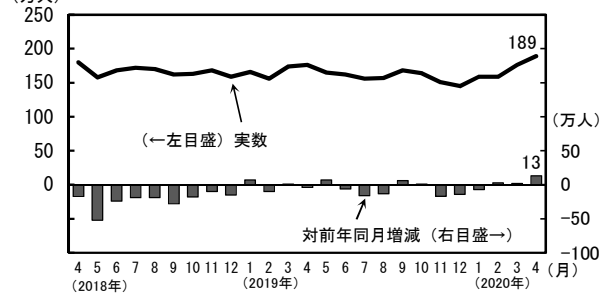
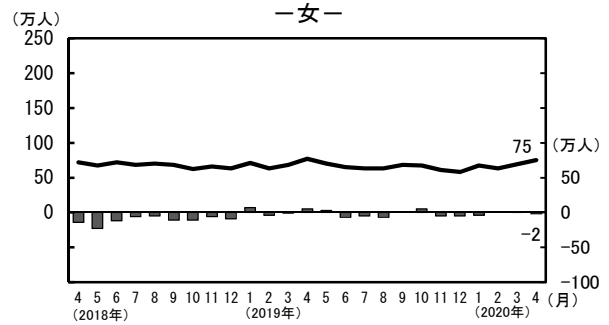
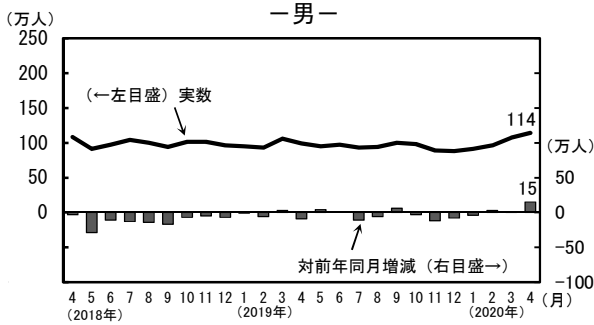


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



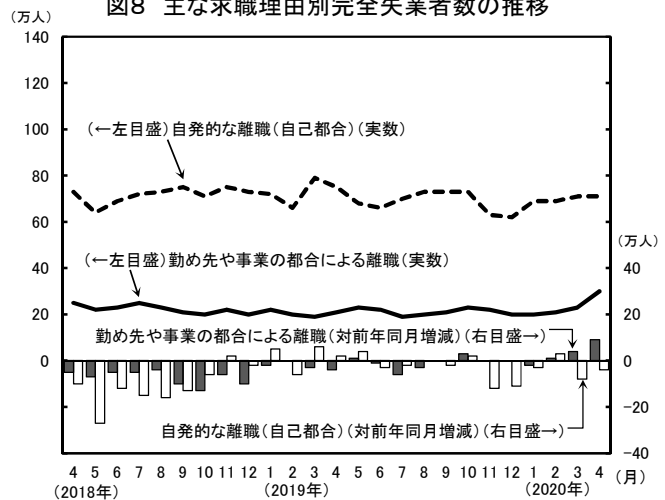
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は30万人と、前年同月に比べ9万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は71万人と、前年同月に比べ4万人の減少、「新たに求職」は52万人と、前年同月に比べ13万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2020年 4月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	189	13
仕事をやめたため求職	119	3
非自発的な離職	49	8
定年又は雇用契約の満了による離職	18	-2
勤め先や事業の都合による離職	30	9
自発的な離職(自己都合)	71	-4
新たに求職	52	13
学卒未就職	8	0
収入を得る必要が生じたから	27	10
その他	17	2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は「45～54歳」及び「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2020年 4月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	189	13	114	15	75	-2
15～24歳	33	7	18	5	14	2
25～34歳	44	5	26	6	18	-1
35～44歳	32	-1	20	1	13	-1
45～54歳	35	0	19	0	16	0
55～64歳	28	0	17	0	11	0
65歳以上	18	3	14	3	4	0
(再掲)55～59歳	13	1	7	0	6	0
(再掲)60～64歳	15	-1	10	0	4	-2

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6625万人。前月に比べ107万人(1.6%)の減少
- ・雇用者数は5949万人。前月に比べ105万人(1.7%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は178万人。前月に比べ6万人(3.5%)の増加
- ・内訳をみると、「新たに求職」は7万人(16.3%)の増加。「非自発的な離職」は前月と同数。「自発的な離職(自己都合)」は1万人(1.4%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

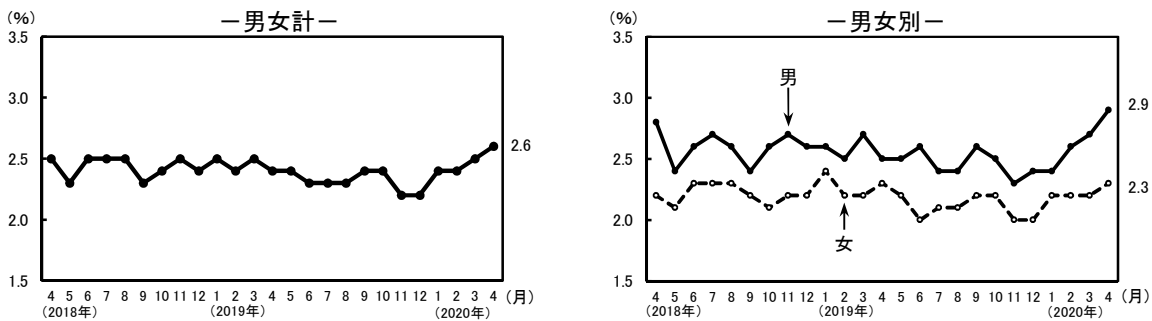
- ・完全失業率は2.6%。前月に比べ0.1ポイントの上昇
- (男女別)
- ・男性は2.9%と、前月に比べ0.2ポイントの上昇
 - ・女性は2.3%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		4月	3月	2月	1月
就業者	6625	-107	-11	3	-25
男	3699	-37	-4	0	-5
女	2926	-70	-8	5	-22
うち雇用者	5949	-105	3	23	-10
男	3278	-32	5	6	11
女	2670	-74	-3	18	-21
完全失業者	178	6	6	2	12
男	111	7	5	5	4
女	68	-1	3	-3	7
非自発的な離職	45	0	4	4	3
自発的な離職(自己都合)	70	-1	-2	1	9
新たに求職	50	7	4	-1	2
完全失業率	2.6	0.1	0.1	0.0	0.2
男	2.9	0.2	0.1	0.2	0.0
女	2.3	0.1	0.0	0.0	0.2
非労働力人口	4274	94	3	-4	23
男	1544	27	1	-3	1
女	2730	68	5	-3	19

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2020年 4月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.6	0.1	2.9	0.2	2.3	0.1
15～24歳	4.9	1.1	5.7	1.9	3.9	0.3
25～34歳	3.7	0.2	4.3	0.4	3.1	0.2
35～44歳	2.2	-0.1	2.5	0.2	2.1	-0.1
45～54歳	2.1	-0.1	2.1	-0.1	2.1	-0.2
55～64歳	2.2	0.0	2.5	-0.2	1.9	0.4
65歳以上	1.9	0.2

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4274万人。前月に比べ94万人(2.2%)の増加